令和４年４月１６日

日小連競技委員長
菅野　　裕

１．ユニフォームについて

① ユニフォームの袖の長さ…小学生では、ノースリーブの袖は認めていない。
　ミズノ：キャップリーブ アシックス：フレンチリーブ は OK を出している。

② 全国大会では、JVA 公認企業ロゴのユニフォームを着用する。

③ 番号は、ジャージの胸部と背部のそれぞれ中央に付けなければならない。番号の色と明るさは、ジャージと対照的でなければならない。

④ 番号は、胸部が最小限１０ｃｍ、背部が最小限１５ｃｍの高さのものを用いる。番号の字幅は最小限２ｃｍである。

⑤ 都道府県名…都道府県名はシャツの袖に（袖が無い場合は背面襟下に）付けてもよい。大きさはチーム名より小さい（高さが低い）こと。

⑥ アンダーウエア…アンダーウエアはユニフォームの袖や裾、首などからはみ出してはならない。→冬場の暖房のない体育館での試合では、半袖のユニフォームからアンダーウエアがはみ出てもよい。但し、全員が同じ色であること。

⑦ 混合の場合、大会要項では
　男女混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいずれかが指定された識別用バンドを腕か足首に付けるか、ソックスの長さや色、ハチマキなどで区別できるようにすること。

２、ベンチスタッフの服装について

①ベンチスタッフのウエアも公認企業のロゴ入りのものを着用することをお願いしたい。

②ベンチスタッフに小学生が入る場合、Ｔシャツ・短パンでも良い。Ｔ シャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。

3、その他

①体育館のフロアで練習できるのは、プログラムに記載されているベンチスタッフと選手だけとする。
　セット間のフリーゾーンでの練習は、ベンチスタッフが相手をしてもよい。（小学生）

②コートオフィシャルにつて
　選手が６名でコートオフィシャルが足りない場合には、ベンチスタッフが行う